

図書館利用案内



国立大学法人

鳴門教育大学附属図書館

開館・休館

開館時間

	通常期	休業期
平日	8:45～22:00	8:45～17:30
土・日曜, 祝日	11:00～18:00	休館
児童図書室	水・土・日曜及び祝日 13:00～16:00	水曜日 13:00～16:00

注) 休業期とは、春期(4月1日～4月8日)、夏期(8月1日～9月11日)、冬期(12月26日～1月7日)および学年末(3月1日～3月31日)の期間のことです。

休館日

- 休業期間中の土曜日, 日曜日, 国民の祝日
- 本学の創立記念日(10月1日)
- 12月27日から翌年1月5日まで

臨時休館, 開館スケジュール等の最新情報は,
図書館ウェブページ(<http://www.lib.naruto-u.ac.jp/>),
携帯用端末(<http://www.lib.naruto-u.ac.jp/i/>)
でご覧になれます。

図書館を利用するには

閲覧利用

- 閲覧は自由です。
- 学外から来られた方は, カウンター職員にお申し出の上, 入館してください。

貸出について

- 図書館資料の貸出には利用証が必要です。
- 本学所属の方は, 学生証または職員証が図書館の利用証となります。
- その他の方は, 図書館カウンターにて利用証を発行します。お申し出ください。

貸出・返却

貸出冊数・期間

	単行本又は製本雑誌			未製本雑誌	
	貸出冊数	貸出期間		貸出冊数	貸出期間
		単行本	製本雑誌		
本学の大学院生、職員、元職員、研修員	15冊以内	1ヶ月以内	3日以内	3冊以内	次の開館日の12時まで
本学の学部学生・研究生等	10冊以内	3週間以内			
本学の卒業生及び修了生	5冊以内	1ヶ月以内	—		
その他一般利用者	5冊以内	3週間以内			

- 学生については休業期にかかる返却期限日を延長することがあります。
- 禁帯出ラベルの図書・視聴覚資料、新聞(縮刷版は除く)、貴重書などは貸出できません。
- 学外者には、CD、雑誌は貸出できません。

貸 出

貸出は、カウンター横にある自動貸出装置(ABC)を使用したセルフサービスでお願いします。エラーメッセージが出ましたら、カウンターまでお越しください。延滞中の資料がある場合は、新たに資料の貸出はできません。

貸出期間の更新

貸出期間の更新は、1回のみです。自動貸出装置(ABC)で手続きできます。ただし、当該資料に予約者がいる場合は更新できません。

返 却

図書館開館時間中は1階カウンターに返却してください。閉館しているときは、玄関前の「図書返却ポスト」に投入してください。

予 約

貸出している資料に対して貸出予約が可能です。資料が返却されたら、掲示板あるいはメールでお知らせします。

特別貸出(研究室貸出)

区 分	貸出冊数又は種類数	貸出期間	更新
単行本	500冊以内	当該年度末まで	可能
新着雑誌	貸出を希望するものすべて	1ヶ月以内	不可

- 貸出には図書館利用証(職員証)が必要です。

所蔵検索

図書・雑誌の所蔵を調べたい

▶ オンライン蔵書目録（OPAC：Online Public Access Catalog）

当館の所蔵資料を確認できます。さらに所在場所，貸出状態も分かります。オンライン蔵書目録（OPAC）は図書館ウェブページから利用できます。
URL <http://www.lib.naruto-u.ac.jp/opac/cgi/searchS.cgi>

▶ 学外の図書・雑誌検索

大学図書館（Webcat Plus），国立国会図書館（NDL-OPAC），徳島県立図書館などはOPACをインターネットで公開しています。図書館ウェブページから利用できます。

なお，データベースで検索できない情報については，冊子体二次資料等での調査が必要です。

ガイダンス

ガイダンス

図書館を有効に利用できるように次のようなガイダンスを実施しています。詳しい日時が決まりましたら，図書館掲示板，図書館ウェブページなどでお知らせしますので，ぜひご参加ください。

▶ 4月

新入生のためのオリエンテーション

▶ 7月～9月頃

情報検索ガイダンス（大学院生，学部学生，教員対象）

▶ 10月頃

論文作成における図書館の利用法ガイダンス（大学院生，学部学生，教員対象）

レファレンスサービス

図書館では，図書館利用や資料・事柄等に関するいろいろな質問に回答しています。わからないことがありましたら，カウンターの係員にご相談ください。即答が難しいものは，後日，回答いたします。

他大学図書館の利用

【学内者限定】

利用したい資料が当館にない場合、下記のような方法で入手することができます。詳しくはカウンターでお尋ねください。

学外文献申込（ILL）

▶ 現物貸借依頼サービス

学内で所蔵していない図書を他大学図書館等学外機関に依頼して借用することができます（実費は申込者負担です）。

▶ 文献複写依頼サービス

図書、雑誌の必要な一部分の複写を依頼することができます。雑誌などは借用できませんので複写依頼となります（実費は申込者負担です）。

▶ 学外機関の利用依頼サービス

他大学の図書館へ直接来館して利用することができます。利用方法は各大学によって異なります。

▶ 鳴門市立図書館との相互利用サービス

鳴門市立図書館が所蔵している図書の借用・返却をカウンターで受け付けます。（無料）

WEBサービス

【学内者限定】

利用登録をすると、インターネット上で次のサービスが利用できます。利用したい方は、図書館WEBサービス利用申込書に記入の上、カウンターで申込をしてください。

▶ 貸出状況確認

どのような資料を借りているか、返却期限日がいつであるかがわかります。

▶ 貸出予約

当館のOPACを検索して、貸出中の資料を予約できます。

▶ ILL 依頼申込（学外文献申込）

学外文献（複写と貸借）の申込ができます。

▶ メール通知

予約本貸出可能通知、督促通知、ILL文献到着通知をメールでお知らせします。

館内資料のコピー

図書館では、著作権法で認められている範囲で、教育又は研究の用に供することを目的とする場合に限り、資料の複写ができます。複写できる資料は図書館資料に限られ、複写部数は一人につき一部のみです。下記の場合いずれも、文献複写申込書に記入して提出してください。

私 費 (コイン式複写機)	白黒 1枚 / 10円 カラー 1枚 / 50円 A3のみ 1枚 / 80円
公 費	講座のゼロックスカードをご使用ください。
リーダープリンター	(私費) 1枚 / 20円 (学内者) 1枚 / 35円 (学外者) (公費) 講座振替となります。

館内施設

下記施設の利用に際しては、カウンターで申込をしてください。

研究個室 (1F・2F) 【学内者限定】

12室あり、一人で静かに勉強したい時に利用できます (4時間までの利用ですが、利用状況によっては延長できます)。

セミナー室 (2F) 【学内者限定】

2室あり、小人数のグループ学習に利用可能、1週間前より予約可。

視聴覚室 (1F)

視聴覚資料の利用、放送大学の視聴。AVブース6台とマイクロリーダープリンター1台設置。

貴重資料室 (2F)

貴重書等 (後藤家文書、大村はま文庫「学習の記録」) の保管・利用。

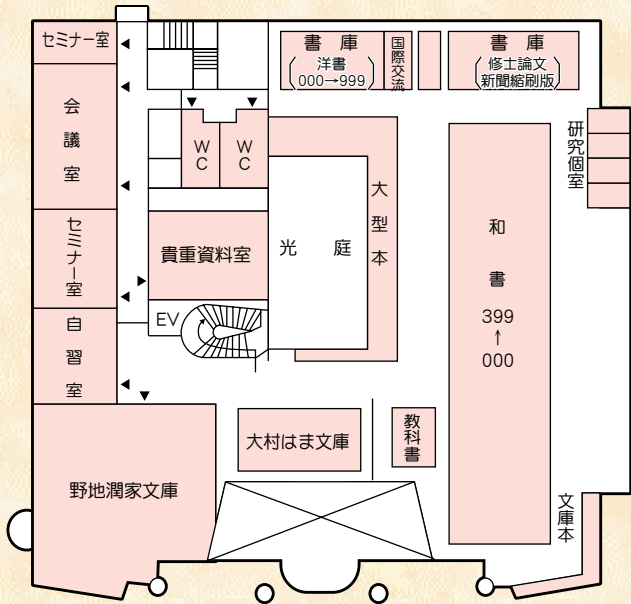
児童図書室

赤ちゃんから大人まで、自由に利用できます。貸出だけでなく紙芝居や読み聞かせ、各種行事も行っています。貸出冊数は5冊以内、貸出期間は3週間以内です。

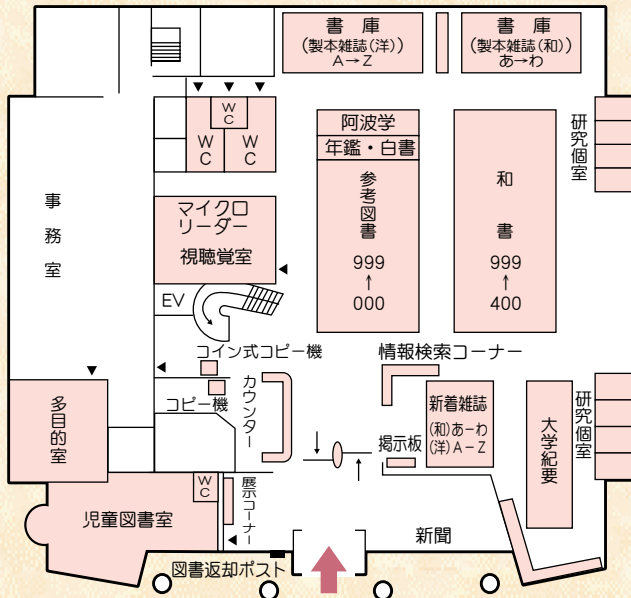
詳しくは児童図書室の利用案内をご覧ください。

資料配置

2階



1階



表紙について…

「阿波名所図会」より

「てんばいし」(デジタル彩色・本館所蔵)

周囲の人々の注目をあびて、かわいくうずくまっているのが、この絵の主人公「てんばいし」。石が馬になったのか？それとも天から降りた馬が石と化したのか？『阿波名所図会』は後者だと記す。またの説に源平合戦のころ宇治川の先陣争いをした梶原平蔵景時の乗った池月いけづきが摺墨するすみに負けたのを憤ってここで石になったともいう。勝浦郡田野村、現在の徳島県小松島市芝生町宮前に現存する。JR徳島駅からバスなどで約40分。

絵は、神職の解説を、衣装のひと組の男女がむつまじげに聞き、笈を背負った今でいうお笑い系風の旅の男が感動を全身で表現している。話の輪の外側から静かに見つめるのが、振り分け荷物を運ぶ“八っあん”らしき行商人。

『阿波名所図会』は人物描写が実に生き生きとされていて楽しい。本書は1814年四国で初めての名所図会として出版された。現代社会が失ってしまった長閑さが本書の基調だが、彩色によってさらに身近に感じられる図会となった。

最新の情報はウェブページでご覧下さい。

<http://www.lib.naruto-u.ac.jp/>

携帯端末用

<http://www.lib.naruto-u.ac.jp/i/>

2007年3月発行

国立大学法人 鳴門教育大学附属図書館

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

T E L 088-687-6156

F A X 088-687-6171

E-mail service@naruto-u.ac.jp